

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 硬質レジン歯（70808000）

SR サクラール

【形状・構造及び原理等】

[形状・種類]

	上顎用 (前歯)	下顎用 (前歯)	上顎用 (臼歯)	下顎用 (臼歯)
SMALL	A13、A42	A3	NU2	NL2
MEDIUM	A36、A66	A6	NU3	NL3
LARGE	A15、A27	A8	NU5	NL5

それぞれ下記のシェードがある。

A2、A3、A3.5

[原理]

本品を義歯床に植立し、義歯を製作する。

[成分]

メタクリレート、二酸化ケイ素、色素等

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

IvoclarVivadent株式会社

電話03-6801-1301 Fax03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

IvoclarVivadentAG（リヒテンシュタイン侯国）

【使用目的又は効果】

義歯に植立する

【使用方法等】

- 1.本品を義歯床に植立し、レジンを重ねさせる。
- 2.ラバーフィニッシャーかポリッシャーで研磨し、仕上げる。

[使用方法に関連する重要な注意]

- ・本品の研磨の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所粉塵装置、公的機関が認可した防塵マスク・保護めがね等を使用し、粉塵の吸引、目の損傷を防ぐこと。
- ・対合歯の咬合面を考慮し、インスツルメント等で形態修正を行うこと。
- ・本品の表面が荒い場合、プラークの付着等の原因になるので、十分研磨を行うこと。
- ・脱ロウ作業後、人工歯基底面の汚れ、油分、パラフィンワックスの残渣などしっかりと除去を行うこと。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- ・本品を削合する際は回転器具による加熱に注意すること。
- ・着色の恐れがあるので、火炎やトーチ等の火に近づけないこと。
- ・破折する恐れがあるので、本品を削合する際は薄く削らないこと。
- ・市販のクリーニング液で清掃すること。スクレーパー、溶剤、酸等の使用は本品の傷の原因となり、審美的な問題を引き起こす可能性があるため、使用しないこと。
- ・本品を調整する場合は適切なコンポジット材料を使用すること。
- ・義歯の表面滑沢材は、剥がれ落ちたり、退色・変色の原因となるので使用しないこと。
- ・咀嚼等に問題を引き起こす可能性があるため、適切な対合歯を選択すること。